

山梨県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標: 1 . 障害保健福祉圏域及び市町村ごとの協議の場の運営と支援体制の構築を働きかける

【達成状況】

市町村毎の協議の場の設置に向け、実態把握調査を行い、現状を把握したうえで、保健所が行う「地域移行・地域定着推進協議会」が圏域の協議の場となるよう検討し、働きかけた。

目標: 2 . 地域移行推進に向けた研修会を実施する

【達成状況】

地域移行関係者研修会を開催し、100名が参加した。精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、市町村、精神科医療機関、地域援助事業者、保健所等と方向性について共有した。

目標: 3. ピアサポーターの活躍の場(雇用も含め)の拡大を図る

【達成状況】

平成28年度には23名が活動し、のべ年間130回活動を行った。今年度は6名の新規養成を行い、現在活動開始に向け準備中。今年度末に活動回数について確認予定。
地域移行関係者研修会への参画を促進した。

平成30年度の実行方針

平成30年度の実行の方針について、記載して下さい。

1. 障害保健福祉圏域及び市町村ごとの協議の場の運営と支援体制の構築に向け、市町村等との協議を進める。
2. 県、圏域、市町村の実行が連動し、重層的な連携による支援を行うための人材育成研修会を開催する。
3. ピアサポーターの活躍の場(雇用を含め)について具体的な参画の機会を検討する。(精神科病院での活動の充実、圏域及び市町村の協議の場への参画等)